

7月13日：大型株が上昇し、VN 指数は反発

大型株の上昇が支えとなり VN 指数は反発したが、投資家の売りは続いた。

ホーチミン市場の VN 指数は 0.10% 高の 1,297.54 ポイントだった。

値上がり銘柄数が値下がり銘柄数を上回り、265 銘柄が上昇、112 銘柄が下落した。前日比で出来高は減少し、売買高は 15 兆 9,000 億ドン（6 億 9,080 万米ドル）、売買代金は約 5 億 3,960 万株だった。

急落の翌日、大型株の上昇の支えもあり、マーケットは反発した。

「底値買いを狙った投資マネーはマーケットに向かい、指数は反発したが、投資家は慎重な姿勢を崩していない。午前中の取引では前日終値付近でもみあう慎重な値動きとなった」（金融ニュースサイト cafef.vn）

銀行株は売り買い交錯した。ヴィエティンバンク（CTG）、ベトコムバンク（VCB）、ベトナム国際銀行（VIB）、リエンベトポストバンク（LPB）は全て下落した。一方、軍隊商業銀行（MBB）、マリタイムバンク（MSB）、VP バンク（VPB）は変わらずだった。アジアコマーシャル銀行（ACB）、ベトナム投資開発銀行（BID）、HD バンク（HDB）、テクコムバンク（TCB）は引けに上昇した。

また SSI 証券（SSI）、VN ダイレクト証券（VND）、MB 証券（MBS）といった証券株は堅調な動きとなった。

特にこの日はチュオンタイン木材加工（TTF）、ホアンクアン不動産商業コンサルティング（HQC）、ドンアプラスチックグループ（DAG）のような低位株が良く買われた。これらは全てストップ高をつけた。

「VN 指数は前日終値付近で午前中推移していたが、午後に入って売りに押された。引けにかけて底値買いの需要が出てきたことで、同指数は少し上昇して取引を終えた」（バオベト証券）

「投資資金は再び増加したが、外国人投資家は両市場（ホーチミン、ハノイ市場）で売り越した」（同証券会社）

「さらに前日と比べて出来高は減少したが、値上がり銘柄数が値下がり銘柄数を上回った。我々の見方では、現在の買い需要は指数を押し上げるほど大きくなく、株価は今週少し下げる可能性がある」（同証券会社）

VN30 指数は 0.15% 安の 1,440.87 ポイントだった。

同指数採用銘柄のうち、19 銘柄が上昇、3 銘柄が下落した。

ハノイ市場の HNX 指数は 1.27% 高の 296.70 ポイントだった。

売買高は約 1 億 80 万株で、売買代金は 2 兆ドンだった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。